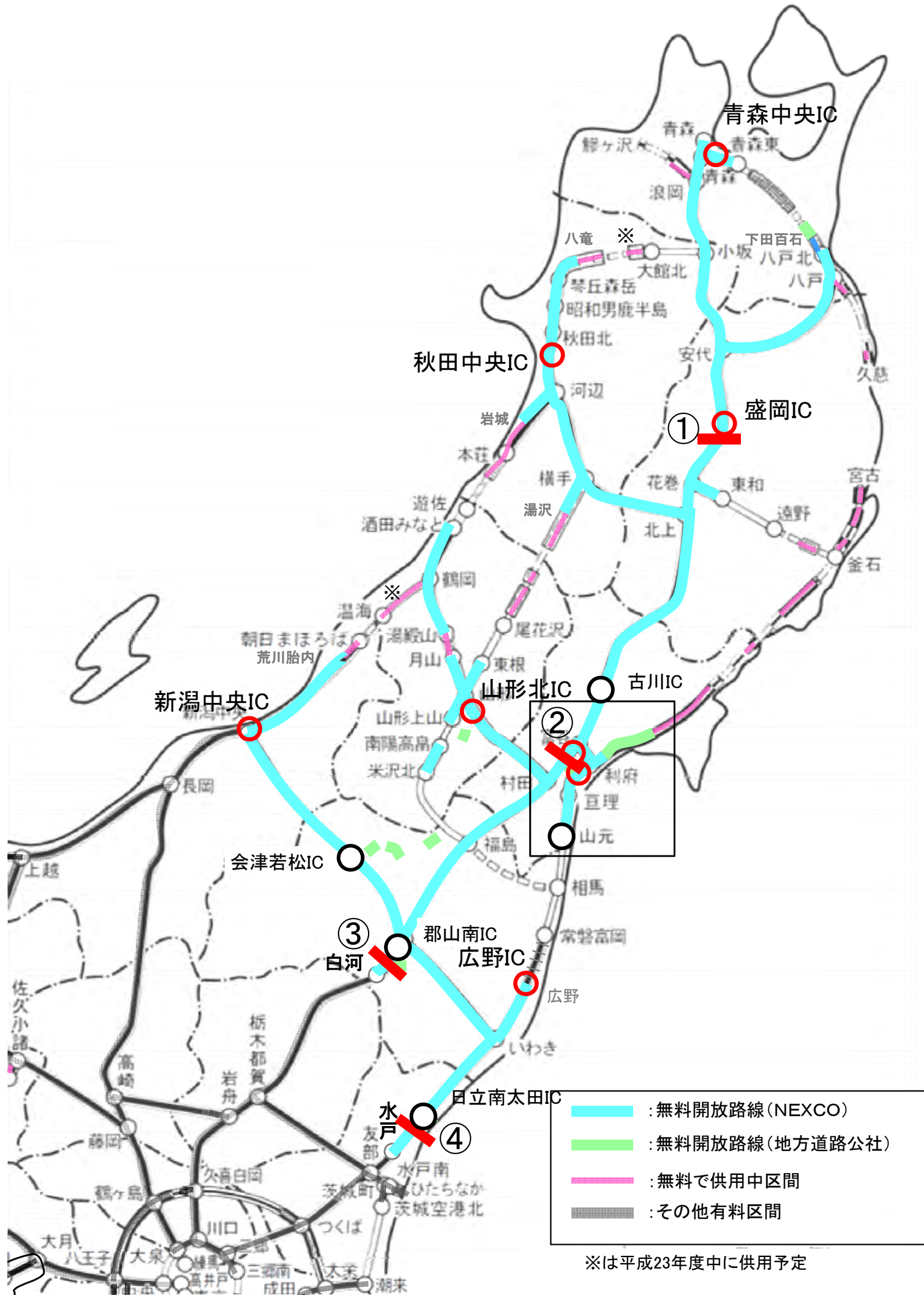


# 東北地方の高速道路の無料開放

## [開放後1カ月データ報告]

# 東北地方の無料開放区間 位置図



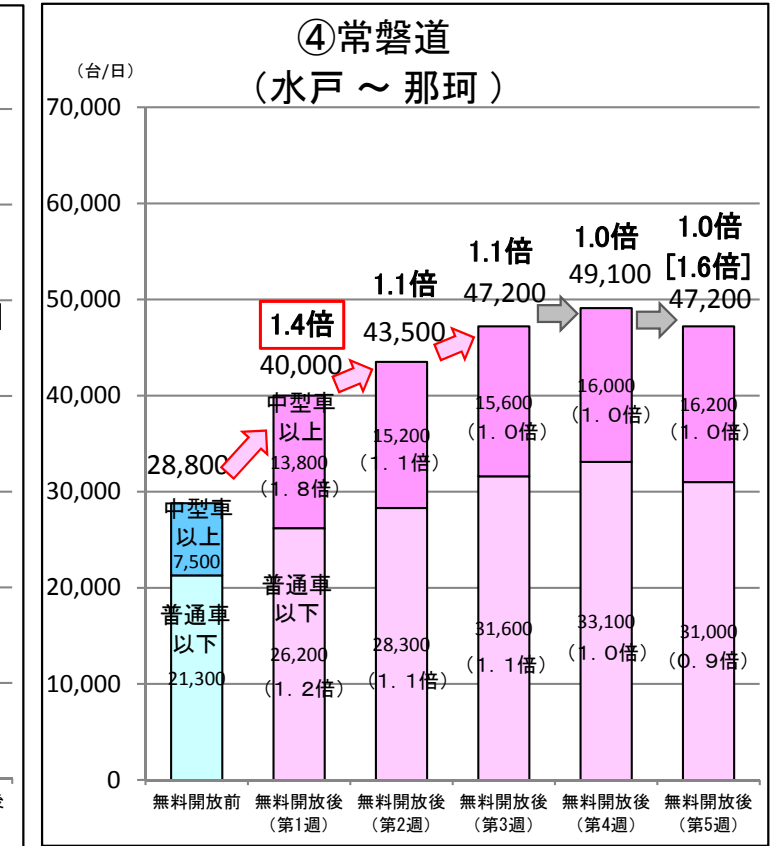
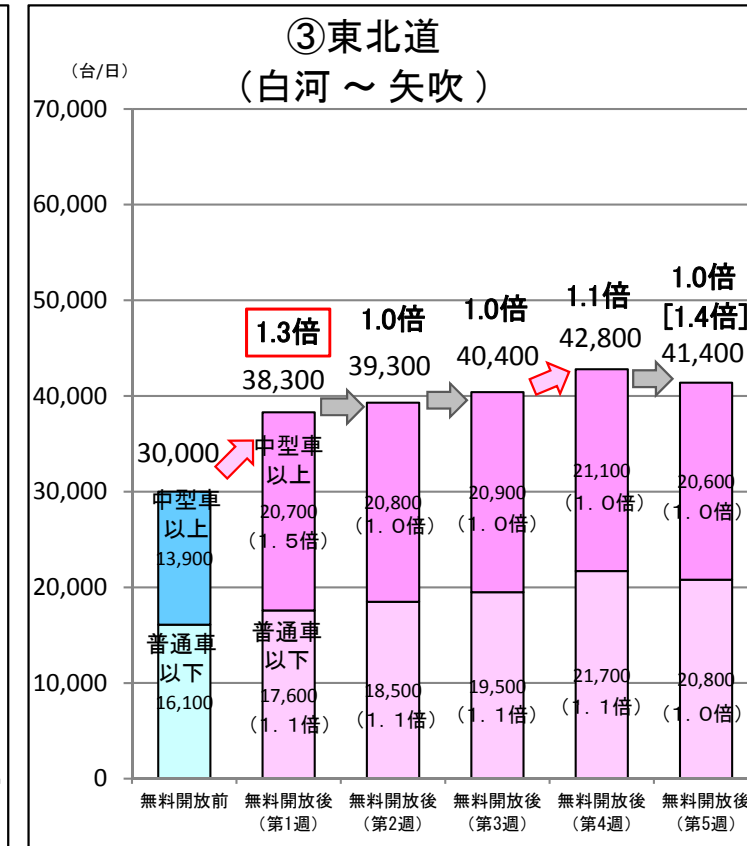
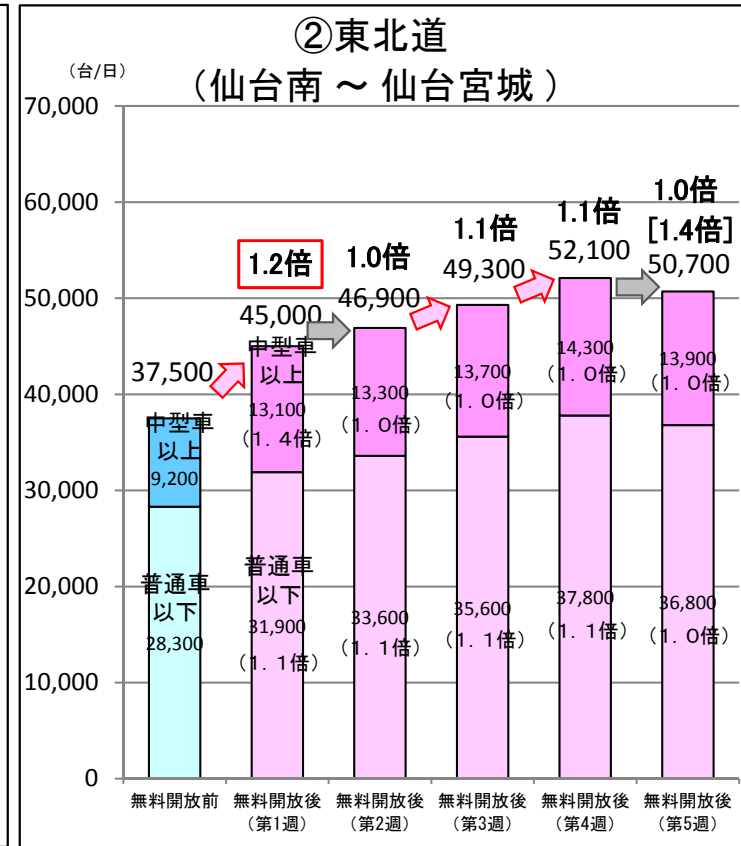
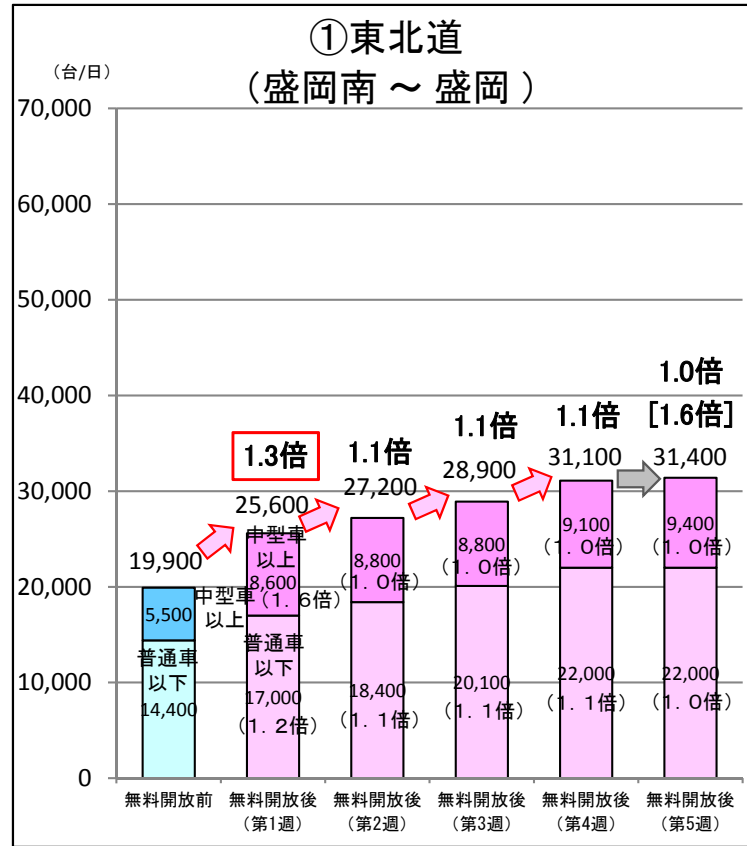
# 仙台都市圏周辺の高速道路ネットワーク



# 東北地方の無料開放後の交通量の変化(1カ月データ)

速報値

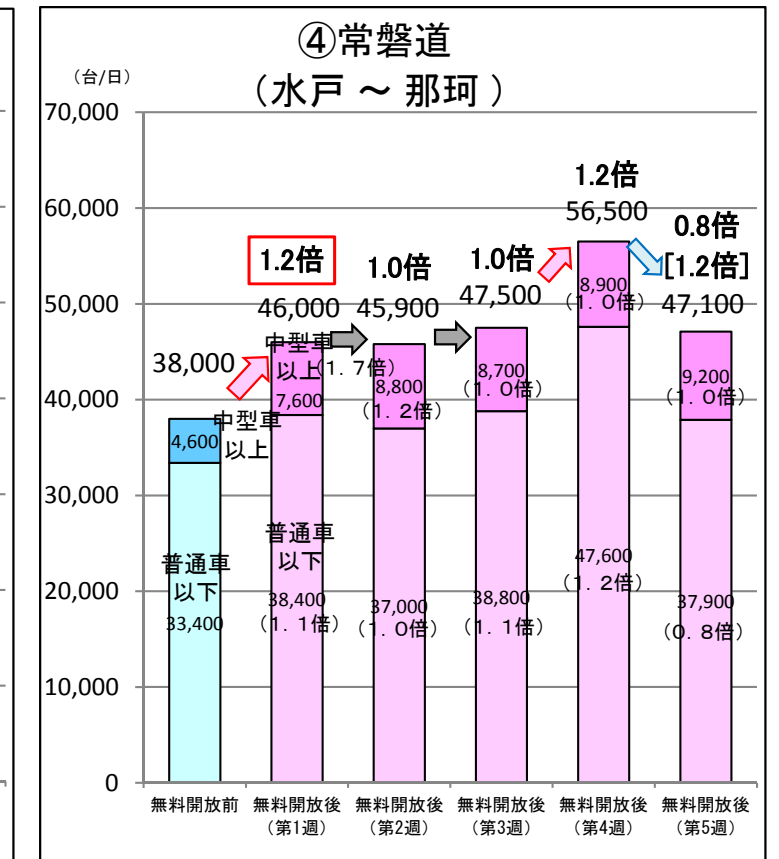
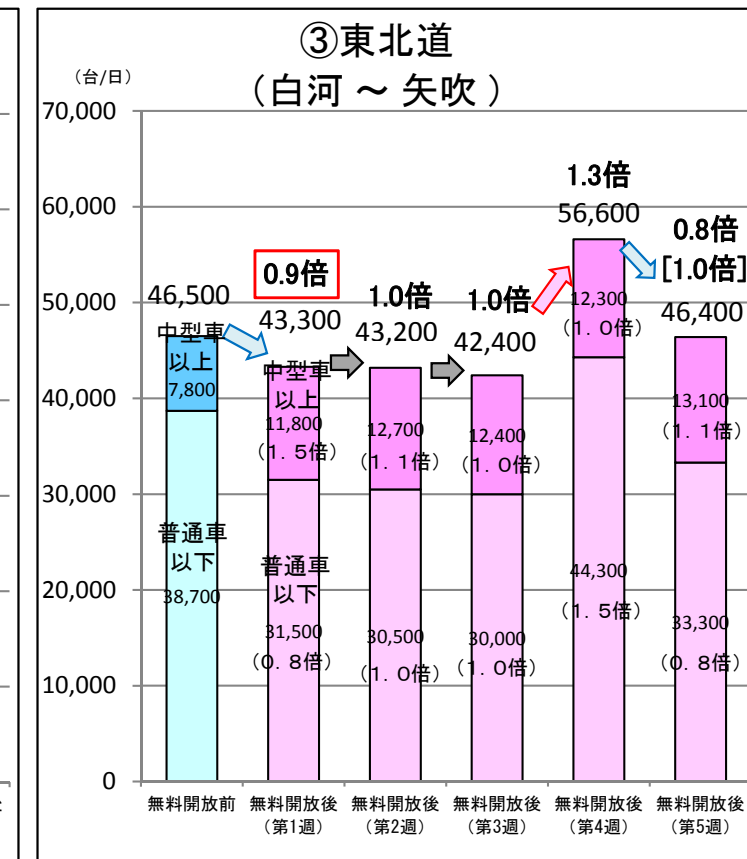
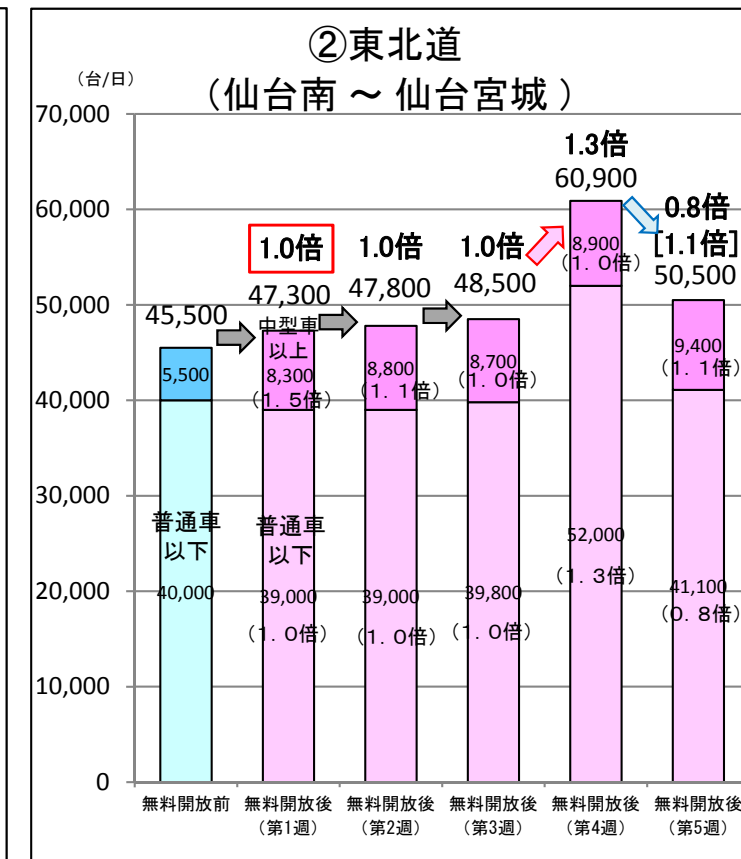
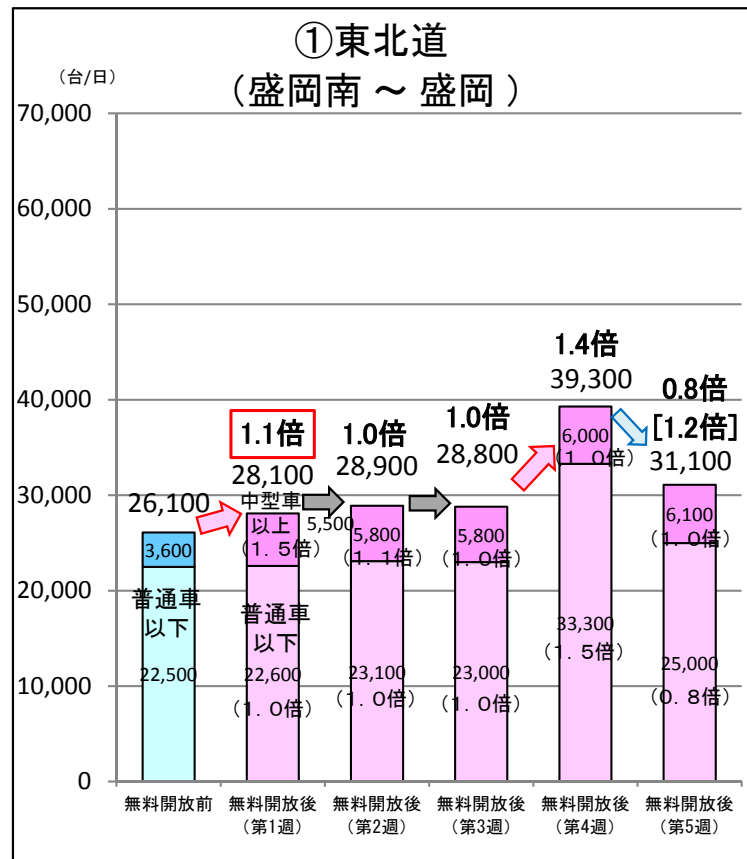
平日



無料開放前：6月13日(月)～6月17日(金)

無料開放後 第1週：6月20日(月)～6月24日(金)、第2週：6月27日(月)～7月1日(金)、第3週：7月4日(月)～7月8日(金)、第4週：7月11日(月)～7月15日(金)、第5週：7月19日(火)～7月22日(金)

休日



無料開放前：6月11日(土)・6月12日(日)

無料開放後 第1週：6月25日(土)・6月26日(日)、第2週：7月2日(土)・7月3日(日)、第3週：7月9日(土)・7月10日(日)、第4週：7月16日(土)～7月18日(月)、第5週：7月23日(土)・7月24日(日)

※トラフィックカウンターによる

[ ] : 無料開放前との比較

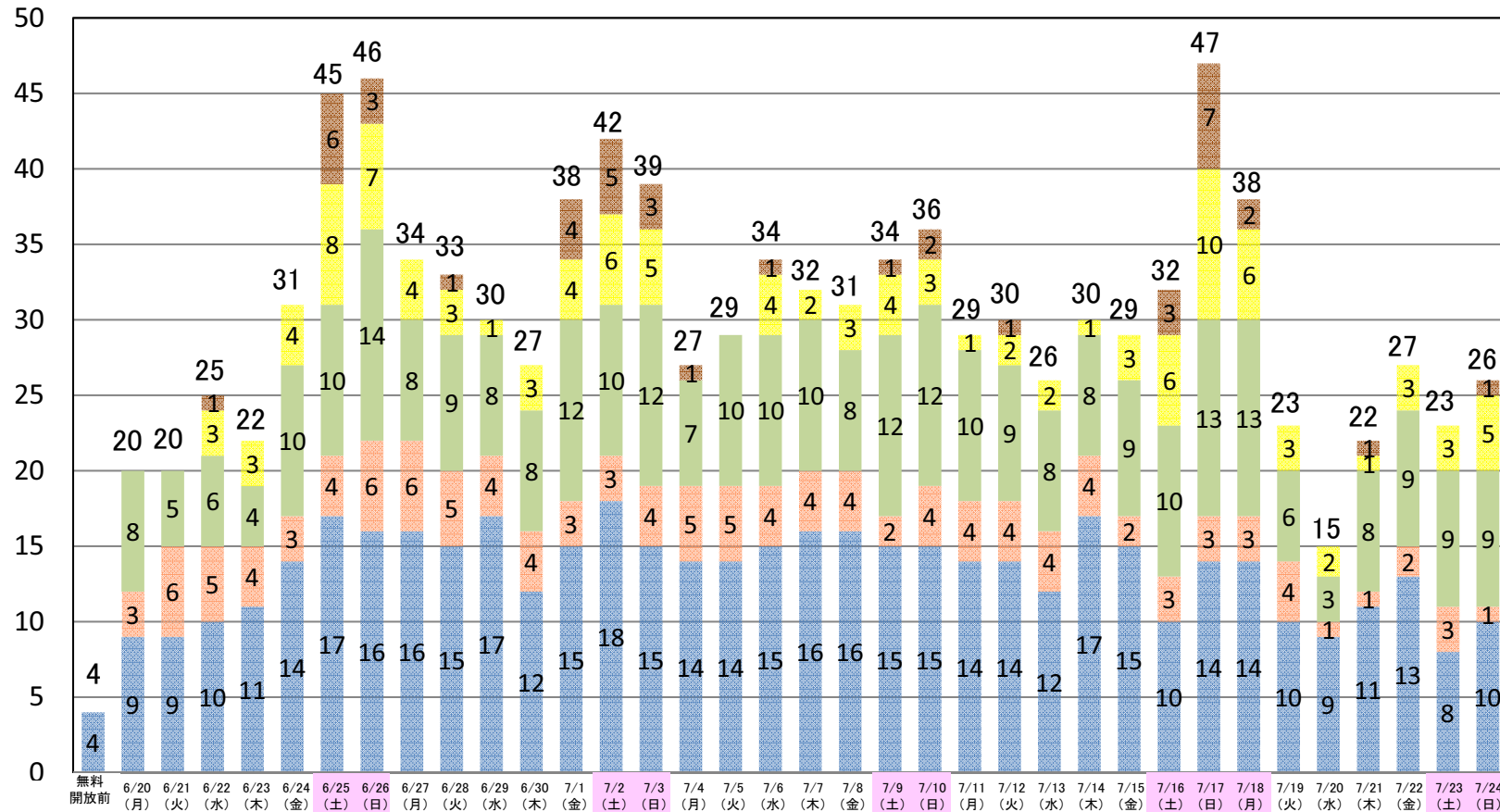
# 東北地方の無料開放後の渋滞状況の変化(1カ月データ)

速報値

## 料金所渋滞

(料金所広場を越える渋滞が発生した料金所)

(箇所/日) 宮城県 茨城県 福島県 岩手県 4県以外  
(無料開放区間の全料金所数:150IC)



## 料金所渋滞発生日数上位10位

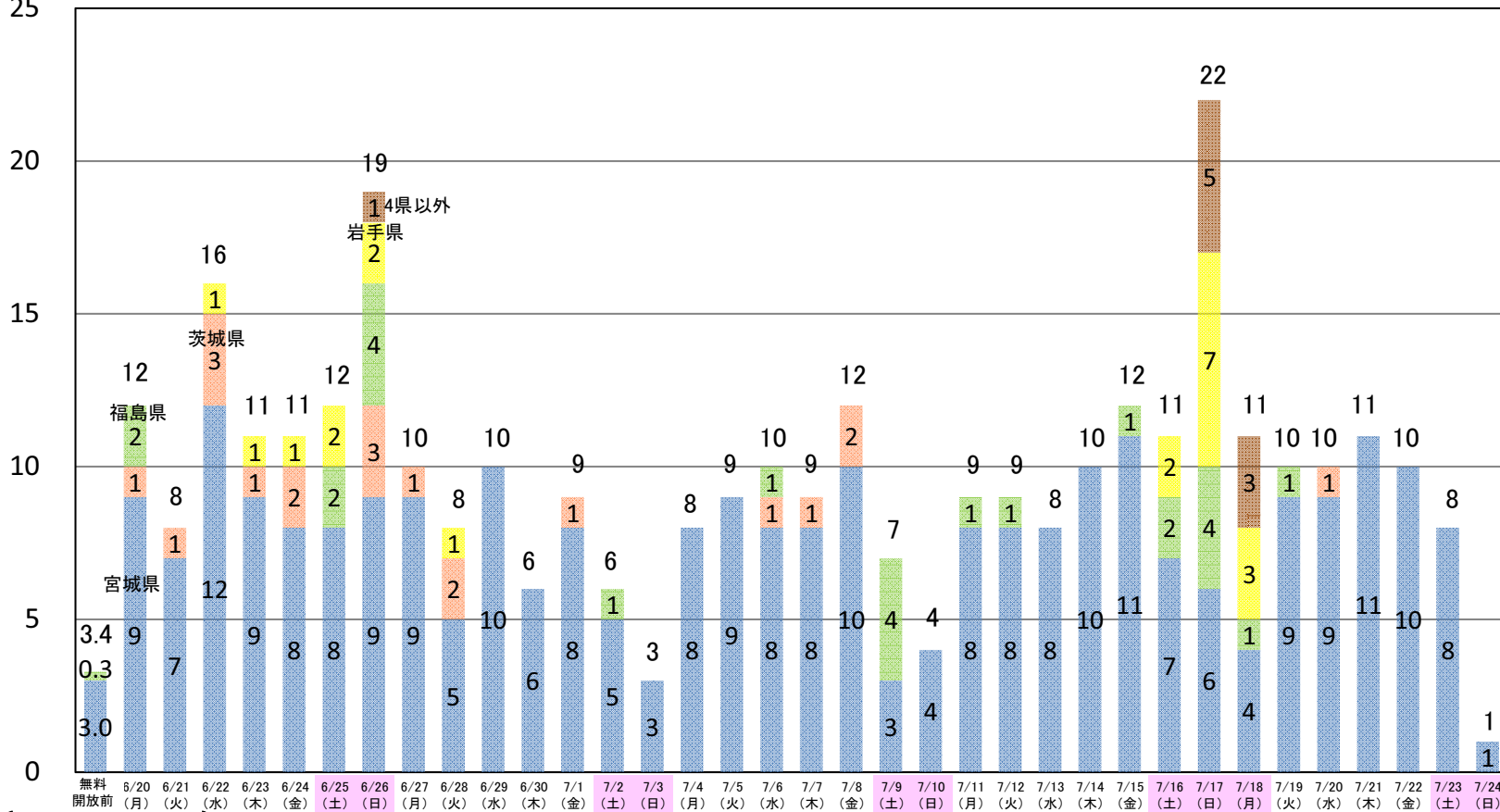
県名	路線名	IC名	日数
宮城県	仙台松島道路	鳴瀬奥松島IC	35/35 ※
福島県	東北自動車道	郡山南IC	33/35
茨城県	常磐自動車道	水戸IC	33/35
宮城県	仙塩道路	仙台港北IC	32/35 ※
宮城県	仙台松島道路	利府中IC	31/35
宮城県	東北自動車道	古川IC	31/35
福島県	磐越自動車道	会津若松IC	31/35
宮城県	東北自動車道	泉IC	30/35
宮城県	東北自動車道	二本松IC	30/35
茨城県	常磐自動車道	日立南太田IC	30/35

※ 無料開放前より渋滞発生

## 本線渋滞

(40km/h以下、1km以上の渋滞)

(回/日) 宮城県 茨城県 福島県 岩手県 4県以外



6/13(月)~6/19(日) 平均

## 本線渋滞発生回数上位10位

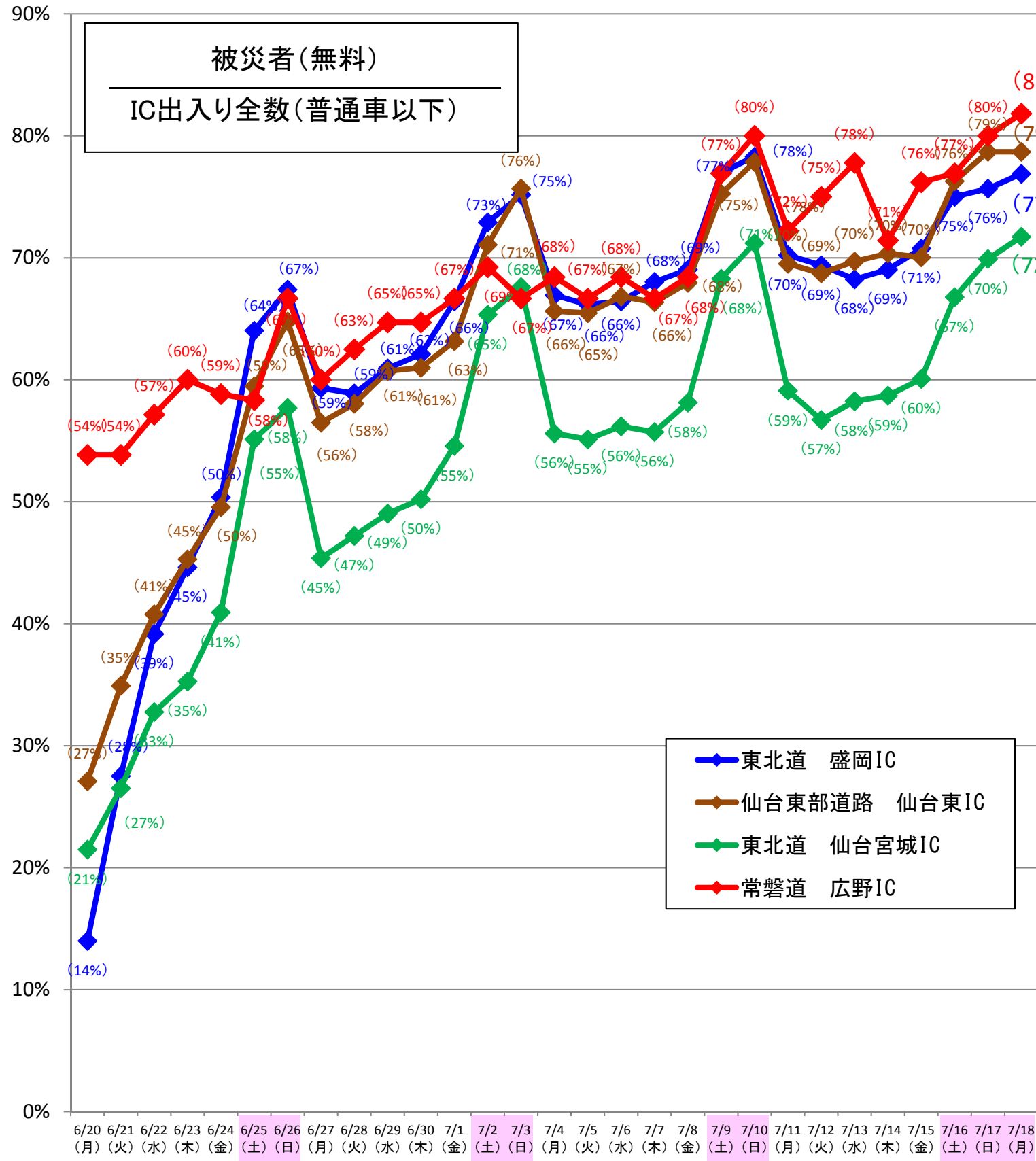
県名	路線名	箇所名	回数
宮城県	仙塩道路	[上]仙台港北IC	59 ※
宮城県	仙台松島道路	[下]鳴瀬奥松島IC	37 ※
宮城県	仙台松島道路	[上]松島大郷IC	24 ※
宮城県	仙台南部道路	[上]今泉IC	22 ※
宮城県	仙台南部道路	[下]今泉IC	16
宮城県	仙塩道路	[上]利府JCT	15
宮城県	仙台東部道路	[下]仙台東IC	14
茨城県	常磐自動車道	[下]水戸IC	12
宮城県	仙塩道路	[下]利府中IC	9 ※
宮城県	仙台東部道路	[下]仙台港北IC	8

※ 無料開放前より渋滞発生

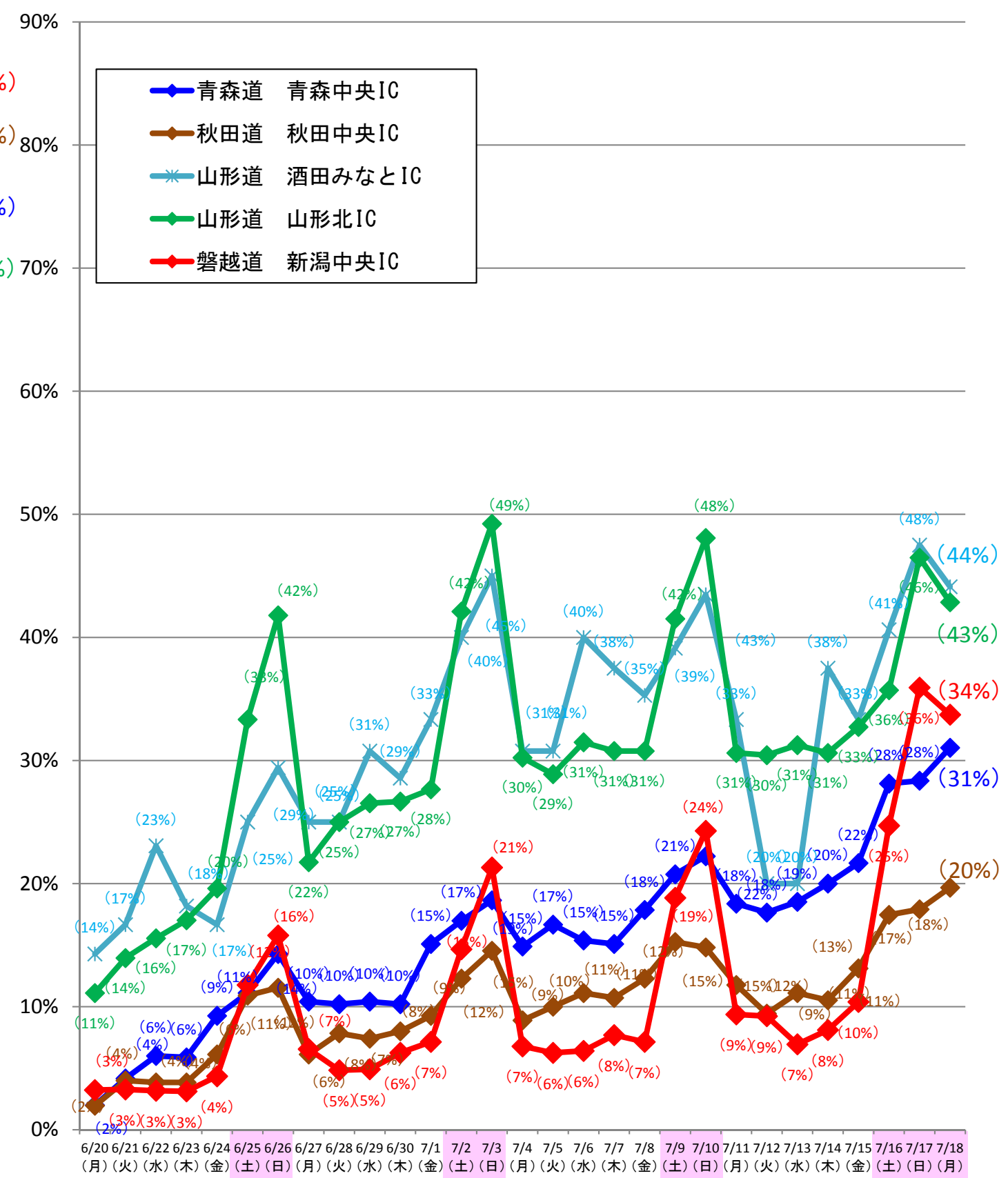
# IC出入り交通量(普通車以下)に占める被災者の割合(1ヵ月データ)

速報値

## ■東北道、常磐道 等

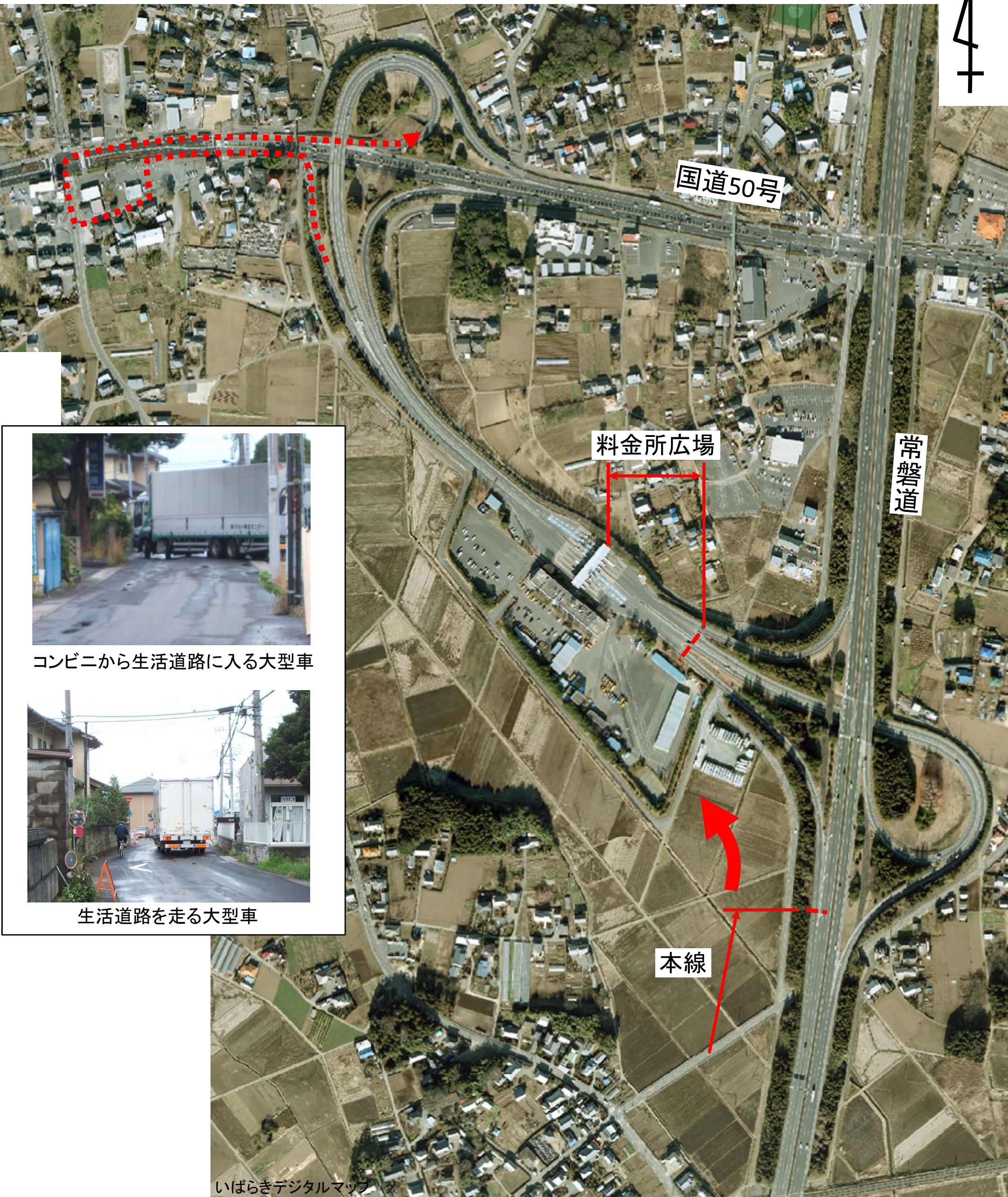


## ■青森道、秋田道、山形道 等



常磐自動車道 水戸IC

至いわき



国道50号

常磐道

料金所広場

本線

いばらきデジタルマップ



コンビニから生活道路に入る大型車



生活道路を走る大型車

至つくば

# 東北地方の高速道路の無料開放に伴う料金所の渋滞対策 (現在実施中)

## (1) 混雑料金所の全レーンの開放

- ・ ETC利用率の向上に伴い閉鎖していたレーンについて、人員が確保された箇所から、順次一般レーンとして開放。

→ これまでに41料金所57レーンを追加で開放済

## (参考) 収受員の処理能力 (被災証明書等の確認時間)

6/20 (月) 約45~50秒/台 → 6/29 (水) 約18~19秒/台

## (2) 必要書類の受渡し時間の短縮

- ・ 計252料金所でクリアファイルとチラシを配付し、次回以降、必要書類をクリアファイルに入れ、まとめて提出してもらうよう利用者に依頼。
- ・ 関東では6/24から、東北・新潟では7/1から実施中。配布予定数量14万部中11万部を配布済み(残りは8月上旬までに配布)。
- ・ クリアファイルで必要書類をまとめて提出された場合、2~3秒程度の処理時間短縮効果あり。

## (3) 複数名収受によるブースあたりの処理能力の拡大

- ・ 収受員以外にブース内に係員をもう1名配置し、証明書の確認を実施。(7/8~7/14まで、東北道 盛岡南・村田、常磐道 北茨城・高萩で試行)
- ・ 試行の結果、1台あたり約4秒の処理時間短縮効果を確認。